



老いてこそ 楽しみ増やそう 老人会

板老連

No.

170

平成 29 年 7 月
発行

板橋区老人クラブ連合会

板橋区の花：ニリンソウ

発行：板橋区老人クラブ連合会
制作・印刷：株式会社ニチコミ

編集：板老連広報部
☎ 03-5718-3900

事務所：板橋区仲宿 3-1 仲宿いこいの家
http://www.nichicomi.com

☎ 03-3963-5334

新体制で新たなスタート



議事の進行



クラブ創立 50 周年で区長から表彰状が送られました



盛大に開催された総会

平成29年度 板老連各部長・副部長・部担当副会長

- 会 長 阿部 勲(4)
- 副会長 本部 六朗(11) 早坂 憩子(12) 稲毛 智哲(9)

部名	部長	副部長	担当副会長
総務・企画部	大塚 恒夫(10)	春日 昭夫(1) 後藤 博(9)	本部 六朗
厚生・盛年部	小菅 昭夫(2)	福代 孝雄(2) 磯部 和美(5)	稲毛 智哲
文化部	奥永 和満(5)	根本 忠次(4) 平野 忠夫(8)	稲毛 智哲
教養部	山田 隆夫(3)	宝田 喜一(6)	本部 六朗
広報部	本部 六朗(11)	鈴木 勝利(3)	本部 六朗
体育部	伊久留忠義(7)	中澤 孝則(7)	稲毛 智哲
女性・社会部	坪田 知子(8)	宇於崎利男(12) 坂本 恒男(11)	早坂 憩子
会計部	神谷 光子(1)	大竹 伸良(10)	早坂 憩子

※ () 内は支部名

敬称略

平成29年5月12日(金)、午前10時から区立文化会館大会議室にて定期総会が開催されました。
冒頭昨年暮れに急逝された内田会長および年度内にお亡くなりになったクラブ員各位に黙とうを捧げ、第一部の開催となりました。
出席クラブ14クラブ、書面出席(委任状)3クラブ、欠席11クラブ、その他代理出席ありで開催されました(※出席・欠席は受付名簿による)

るため誤差があります。会則第2章第13条に照らし成立となりました。
芝間総務部長による開催宣言、本部会長代行が議長の指名を受け、議事進行(会則19条により)となりました。議事においてはすべての議案が承認・可決。新連合会長に阿部勲氏(4支部)が選出され、29年度の板老連は新たな体制のもとスタートしました。

(総務・企画部 大塚)

板老連定期総会報告

明るく楽しく希望に満ちた板老連を



板橋区老人クラブ連合会 会長 阿部 勲

平成29年度の板老連定期総会が5月12日（金）に開催され、提出議題6議案すべてが審議され、満場一致で承認され無事終了したことを会員の皆様にご報告申し上げます。

今年度から新会則の下での総会になりました。議長は会長が務めるということで、多少の戸惑いもございましたが無事に終了することができ、ホッとしているところであります。

さらに、今年は役員改選の年でもあり、常任委員会がなくなり理事会一本となり、部会などの統合もあり、新しい時代に向けての板老連の再スタートの感を強く持ちます。

私は、この度の総会で板老連会長として承認されました第4支部・双葉蓬莱会の阿部勲と申します。板橋で生まれ板橋に育ち、我がふるさと板橋をこよなく愛する一人でございます。何卒よろしくお願い申し上げます。

さて、今年度は役員・理事の総入れ替えのような状況になりましたが、これまで板老連を支え、会員のために献身的にご尽力下さった役員および理事の皆様方に、全会員を代表して衷心より感謝申し上げます。どうぞ軌道に乗るまで慣れない後輩理事のために、ご指導の程何分よろしくお願い申し上げます。また、これからご健康には十分ご留意下さいますようお願い申し上げます。

新しくスタートする新執行部ですが、課題の多さとその内容の大きさに、身の引き締まる思いを感じております。それらの課題の

なかから喫緊の課題の一部をここに挙げ、会員の皆様とともに考えて活路を見いだすことができれば、板老連の前進につながるものと考えています。

1 新会則の下でのスタート

新会則で、部会数が10部会から8部会になり、軌道に乗るまで多少戸惑うこともありましたが、今年度から部長の他に副部長と部員そしてその部会を担当する副会長が入るという厚みのある組織になりましたので、『会員の皆さんがどうしても楽しかった、ためになった』と喜んでいただけたか』をモットーに真剣に考え、明るく楽しく希望に満ちた有意義な事業を計画してまいりたいと思っております。会員の皆様の一層のご協力をよろしくお願いいたします。

2 会員増強について

会員増強については各支部、単位クラブ、そして会員の皆さん一人ひとりが鋭意努力してくださっているところでございます。その成果がしっかりと出て東老連から『会員増強運動奨励賞』に19の板老連単位クラブが表彰を受けた程です。

現実にはクラブ会員の超高齢者や亡くなられた方などで減少していくのが現状ですが、極めて残念なことは、単位クラブ会長の後継者がいなくて解散していくクラブがあることです。昨年度は3クラブが解散し約200

名前後の会員が行き場を失っていることとなります。

この解決には難しい問題を抱えています。が、会員増強を全国展開している中で虚しさを禁じ得ません。

これからは、板老連の重要課題の一つとして考えていかなければならない問題と考えています。

3 町会・自治会との連携強について

地域によってさまざまな事情があり一概には言えることはありませんが、町会・自治会と共同で活動することが年々多くなっています。

一例をあげると、区が主導している春と秋のクリーン作戦、ポイ捨て防止キャンペーン、防災訓練、交通安全週間、学童の見回り隊、祭礼、高齢者の一人暮らし対策等々。両者の連携は極めて大事な時期にきていると考えます。

この際、町会・自治会との連携をさらに深め、住みやすい街づくり、活気のある街づくりのために両者が一体になって協力していくことが必要と考えます。

以上の他にまだまだ課題は山積しておりますが、どれをとっても簡単に解決できる問題ではありませんが、焦らず粘り強く前向きに一つ一つの課題に挑戦していきたいと思えます。

会長就任にあたり、考えの一端を述べさせていただきますましたが会員の皆様の一層のご協力をお願いいたします。

結びになりましたが、区当局の日頃の温かいご支援ご指導に感謝申し上げますとともに、ご期待に沿えるよう精いっぱい使命感をもって頑張っていきたいと存じます。何卒よろしくお願いいたします。

会員増強運動にご協力を！

板橋区老人クラブ連合会からのお願い

平成26年度より全国老人クラブ連合会では『100万人会員増強運動』を実施。板橋区老人クラブ連合会もそれを受け、会員増強運動を実施しています。

クラブを活性化させ、未加入の方にクラブの魅力を知っていただくため、会員皆様のご協力とご支援をお願い申し上げます。



▽**板老連 今後の事業予定**

▽日帰り旅行（文化部）箱根湯本温泉
7月10日（月）・11日（火）

▽城西ブロック輪投げ大会（体育部）
7月26日（水）小豆沢体育館

▽区長を囲む会（総務・企画部）
8月24日（木）
グリーンホール601

▽リーダー研修会（総務・企画部）
8月29日（火）文化会館大会議室

▽腰痛予防体操講習会（厚生・盛年部）
9月中旬 グリーンホール101

▽第8回グラウンド・ゴルフ大会（体育部）
9月21日（木）小豆沢野球場

▽囲碁将棋大会（文化部）
9月27日（水）文化会館大会議室

▽日光市との交流会（総務・企画部）
10月上旬 日光市

▽総合軽スポーツフェスティバル（体育部）
10月11日（水）小豆沢野球場

▽作品展（教養部）
10月23日（月）～27日（金）
高島平区民館3階

▽東老連グラウンド・ゴルフ大会
11月17日（金）武蔵野市

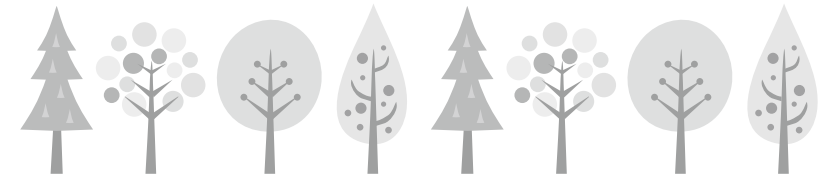
▽作品展・表彰式
12月6日（水）（文・大会議室）

平成29年度 板老連収支予算

収入の部			板橋区老人クラブ連合会 「単位円」
項 目	29年度予算額	平成29年度収入内訳	
前年度繰越金	732,442	平成28年度繰越金	
会費	4,000,000	会員 12,500名×320円	
板橋区補助金	6,500,000	29年度板橋区補助金	
社協助成金	260,000	芸能大会・作品展・スポーツ	
シルバー助成金	30,000	作品展	
行事参加費	3,200,000	教養部・体育部・文化部・女性部・盛年部（芸能大会・バスハイクを含む）	
広告料	0	広報誌「板老連」広告料なし、業者委託	
寄付金	50,000	総会・新年会・他祝儀	
雑収入	100,000	利息・東老連助成金他	
計(1)	14,872,442		

支出の部			板橋区老人クラブ連合会 「単位円」
活動費	厚生・盛年部	2,050,000	腰痛予防体操・認知症講習会等健康講座・23区ウォーキング
	教養	2,500,000	寿大学講師・書記手当・同運営等部会
	作品展	900,000	会場設営・賞状印刷及び表彰式等
	体育スポーツ	700,000	ゲートボール・ベタンク・輪投げ・グラウンドゴルフ各大会・東老連・城西ブロック大会参加
	文化	趣味旅行	0 旅行費用
		芸能大会	300,000 大会費用
		囲碁将棋	100,000 大会費用
		唄と踊り	200,000 大会費用
	社会	ダンスパーティ	50,000 納涼・クリスマスダンスパーティ・部会
		社会	100,000 ボランティア活動・募金活動・社会奉仕（タスキ支給）部会等
		世代交流	800,000 次世代との交流活動
運営費	女性部	300,000	友愛活動・日帰り旅行・手芸教室部会等
	広報部	1,500,000	広報誌「板老連」年2回自発行・ホームページ更新・部活動等
	小計(A)	9,500,000	
	企画部	200,000	板老連新任会長等研修・会員増強表彰・東老連研修等
	総務	事務費	600,000 東老連総会・理事会・城西ブロック会議・日光市老人会との交流会・その他
		通信費	140,000 電話・FAX・送料等
		印刷費	600,000 コピー機関連費用・及びリース代等
		渉外費	150,000 地域・外部団体交流（祝儀）
		慶弔費	30,000 慶弔用
		消耗品費	100,000 事務用品（文具・領収書等）
		会議費	200,000 委員会・三役会等
		交通費	50,000 区内外出張費
		総会費	400,000 会場費・運営費等の補助
		新年会費	450,000 会場費・運営費等の補助
総務	支部費	700,000	支部活動費
	東老連会費	1,215,000	135クラブ×9,000円
	備品費	100,000	諸行事器具・事務戸棚他
	雑費	37,442	両替手数料他
	小計(B)	4,972,442	
	積立金(C)	400,000	60周年記念行事費積立金・役員記念品代
	合計(2)(A+B+C)	14,872,442	

平成29年4月1日



平成28年度 板老連収支決算

収入の部			板橋区老人クラブ連合会 「単位円」
項 目	28年度予算額	決算額	増減(-)額
前年度繰越金	916,372	916,372	0
会費	4,100,800	3,981,120	-119,680
板橋区補助金	6,500,000	6,283,884	-216,116
社協助成金	287,000	200,000	-87,000
シルバー助成金	30,000	56,784	26,784
行事参加費	3,370,000	3,167,700	-202,300
広告料	0	5,000	5,000
寄付金	50,000	88,000	38,000
雑収入（預かり金）	50,000	15,515	-34,485
計(1)	15,304,172	14,714,375	-589,797

支出の部						
活動費	厚生部		100,000	59,680	-40,320	腰痛予防体操・ 認知症講習会等健康講座・部会
	教養	寿大学	2,600,000	2,406,089	-193,911	寿大学講師・書記手当・ 終了式・同運営等部会
		作品展	820,000	800,041	-19,959	会場設営・賞状印刷・ 審査員手当等及び表彰式
	体育スポーツ		600,000	867,587	267,587	ゲートボール・ベタンク・輪投・ グラウンドゴルフ各大会他
	文化	趣味旅行	0	2,882	2,882	春の旅行
		芸能大会	300,000	283,558	-16,442	大会費用
		囲碁将棋	100,000	108,393	8,393	大会費用
		唄と踊り	240,000	169,204	-70,796	大会費用
	社会	社会	100,000	5,000	-95,000	ボランティア活動・ 募金活動・部会等
		世代交流	800,000	776,630	-23,370	次世代交流との交流活動等
	女性部	300,000	100,764	-199,236	友愛活動・日帰り旅行・ 手芸教室・部活動等	
	広報部	1,500,000	1,241,866	-258,134	広報・「板老連」年4回発行等、 HP更新・部活動等	
盛年部	2,000,000	2,166,912	166,912	ウォーキング・月2回、 ダンスパーティ・バスハイク・部活動等		
小計(A)		9,460,000	8,988,606	-471,394		
運営費	企画部		150,000	152,029	2,029	老連新任会長等研修会・ 会員増強・東老連研修等
	総務	事務費	600,000	550,192	-49,808	東老連総会・理事会・ 城西ブロック会議・ 日光市老人会交流会、その他
		通信費	140,000	119,386	-20,614	電話・FAX・連絡用〒／送料等
		印刷費	600,000	601,464	1,464	コピー機管理・消耗品・ コピー機リース代等
		渉外費	150,000	161,140	11,140	地域・外部団体交流(祝儀)
		慶弔費	30,000	51,200	21,200	慶弔用
		消耗品費	150,000	56,313	-93,687	事務用品(文具・領収書・額等)
		会議費	200,000	149,714	-50,286	会計監査・委員会・三役会等
		交通費	50,000	45,790	-4,210	常任理事・外出・区外出張費
		総会費	400,000	390,635	-9,365	会場費・運営費等
		新年会費	580,000	394,512	-185,488	会場費・運営費等の補助
	支部費	700,000	700,000	0	支部活動費	
	東老連会費	1,242,000	1,215,000	-27,000	135クラブ×9,000円	
	備品費	200,000	0	-200,000		
	雑費	252,172	5,952	-246,220	戻入金・振込み手数料	
	小計(B)		5,444,172	4,593,327	-850,845	
	積立金(C)		400,000	400,000	0	60周年記念行事費積立金
合計(2) (A+B+C)		15,304,172	13,981,933	-1,322,239		
(1)-(2)			732,442			

帳簿・伝票綴り等を監査した結果、適正に処理されており相違ないことを認めます。
平成29年4月19日 監事：宮澤菊雄、鈴木政一、金子恵一、大輪かづ子

板老連本部事業報告

グラウンド・ゴルフ・ペタンク講習会交流会

青空のもと 体を動かす

3月の肌寒い日ですが、空は雲一つない晴天のもと、グラウンド・ゴルフ・ペタンク講習会交流会は9日(木) 9時30分より、開会式が小豆沢野球場で開催されました。好天に恵まれ、参加人数は選手189名スタッフ11名計200名の参加でした。

開会式は体育部長の開会宣言で始まり、グラウンド・ゴルフは今回審判は各自チームが担当、ペタンクは投球方法と点数の記入方法等を学ぶ講習を兼ねた交流会の説明会后、会長不在、区推進課の来賓あいさつなしで体育部員の紹介、準備運動はラジオ体操で身体をほぐし、別組み合せ表により、各チー

ムを編成し、グラウンド・ゴルフは団体戦6名25組、5名組4組の試合を行いました。

ペタンクは、投球方法について実戦で行い、手投げ方法は手首を痛めるので、投球の種類、ポワンテ(目標に寄せる)、テール(目標を弾きとばす)を習得するよう推奨しました。

グラウンド・ゴルフは午前8ホール1回、午後8ホール1回計2回16ホールの得点で順位を決めました。今回は表彰、賞品はなしです。

ペタンクは8チームの組み合せ表に従い対戦を行い、勝組負組ともにトーナメントで対戦しました。

試合の結果は次のとおりです。ただしグラウンド・ゴルフの5名組は対象外としました。

グラウンド・ゴルフ交流会成績結果

団体(6名組)

優勝	清和クラブC	232点
準優勝	朝日クラブ	236点
第3位	清和クラブB	245点
第4位	エイト熟年会	247点
個人成績	16ホール	
第1位		

元気にラジオ体操



第18回ペタンク大会

上赤塚長生会B

熱戦制す

板老連のペタンク大会が6月15日(木)、小豆沢グラウンドで開催されました。

6月8日(木)が天候不順のため延期となった大会で、当初は28チームのエントリーでしたが19チームの参加となりました。

初夏を思わせる晴天で少し風があるコンディションの中、各チームが熱戦を繰り広げ、午前中に予選ラウンドを行い、16チームが午後の決勝ラウンドに進みました。

今大会は、皆さんにゲームを楽しんでいただくという敗者戦も行い、全



勝者も敗者もみな楽しく

16チームに最後までプレーしてもらって1、16位を決定。ささやかですが16位までに参加賞も準備しました。

ペタンクは見えて勝ち負けがよく分かるので、ギャラリイもおおいに盛り上がり、皆さんで楽しむことができました。成績は以下のとおりです。

優勝	上赤塚長生会Bチーム
第2位	小茂根寿光会Bチーム
第3位	上赤塚長生会Aチーム

(元体育部 稲毛)

平成29年度バスハイキング

気軽に手軽にピクニック

板老連主催の第6回バスハイキングが5月2日(火)に開催されました。気軽に手軽に近郊の屋外でピクニックを楽しむ大人の遠足です。広大な緑の中で四季のうつろいを感じ歴史の息吹にふれるべく各地域の集合場所から316名の皆様方がバス8台に分乗して交通渋滞にも遭遇せず約1時間で「府中市郷土の森博物館」に到着しました。

初夏を思わせる好天気で青空と広大な公園の草木の新緑が映え絶好のピクニック日和でした。博物館では、ムラのはじまりから、古代国府の



懐かしさを感じさせる古民家

公園の中には多数の古民家が復元建造されていて何となく懐かしさを感じる場所となっており、また小川が流れる丘陵地帯の草木の間をフレッシュな空気とオゾンで森林浴をしながら歩くことができました。

昼食は前回から用意することにしたお弁当をそれぞれ仲間の皆様ごとに楽しんでおられました。お弁当の配布、空箱の回収も特に混乱なくまた当日は事故もなく無事終わることができました、皆様ご協力ありがとうございました。

(盛年部 稲毛)

第67回ゲートボール大会

雨に降られ抽選に



ゲート通過！

第67回ゲートボール大会は、5月18日(木)午前9時より受付、9時30分より小豆沢野球場特設コート6面で、16チーム100名の参加で開催されました。当日は曇り日で五月晴れの状態ではなく夕方は一雨ありそうで、開会式も早目にとりましたが、本年より板老連組織変更、役員改選もあり、初めての開会式となりました。開会式は体育部伊久留新部長の開会宣言で始まり、主催者板老連阿部新会長のあいさつ、区の協力職員の紹介、体育部員の協力謝礼の言葉があり、板橋区長寿社会推進課長が交代し、近藤課長の新任のあいさつがありました。選手宣誓は前年度優勝チーム女性代表の中板橋友愛クラブの森田さんの力強い宣誓がありました。準備体操はラジオ体操でリズムに乗り身体をほぐしました。

競技前にチーム数が減り(19)16チーム)チーム代表を集めて、組み合わせ変更と予選から決勝進出6チームの組み合わせは抽選で決めることを了承後、雨の心配で早目に試合開始となりました。午前は6コートで取り組み、3チームが4コート、2チームが2コートの取り組みとなり、コートの勝率で1位が決勝進出となります。3チームのコートは2勝したチームが1位、2チームは2回行い勝率得点で決めます。

予選は3試合あり試合中にも温度が高くなり水分補給の呼びかけを区の橋本係長より要請があり、熱中症予防の呼びかけを行いました。予選から決勝進出6チームが決まり抽選で組み合わせにより、準々決勝、準決勝が午後2時前に終了した頃より、雲行きが悪くなり雨がパラつき、決勝と3位決定戦に入る前に雨が本降りとなり試合中止し一時休憩。再度試合続行しましたが、試合30分の途中10分経過に本降りとなり試合中止となりました。

協議の結果、抽選クジ引きになり、1~6の数の大きい方が上位と決めました。抽選結果は次のとおり。表彰は1位~3位に賞状・賞品を贈呈、4位は賞品のみ贈呈。

- 優勝 坂下わかば会
- 準優勝 長後長寿会
- 第3位 末広会
- 第4位 中台若松会

後記、審判者が少なく養成必要と

支部だより

第7支部 輪投げ大会開催

恒例の第19回大会は梅雨入り前、好天の6月3日(土)志村第一小学校体育館において、6クラブ48名の精鋭が参加し開催されました。中沢支部長のあいさつと開会宣言、競技役員のルール説明と注意事項、準備運動を行い競技開始となりました。

参加者は5レーンに分かれ、6ゲームトータルスコアの個人戦です。高得点に大きな拍手、笑いも入り混じる和やかな中にも白熱の戦いぶりでした。前半3ゲーム終了後水分補給の休憩をとり後半3ゲームの感じました。

(元体育部 本部)



仲間の声援を背に

スタート、合計6ゲームのスコアで順位決定、成績発表となりました。今回も上位3位まで清和グループの独占となり、日頃の練習の成果が遺憾なく発揮され、練習の大切さを参加者全員が納得し、来年の開催を約し閉会しました。

- | | |
|------------------|-------------------|
| 優勝 阿部 てる (清和クラブ) | 2位 松崎 律子 (清和クラブ) |
| 139点 | 133点 |
| | 3位 土屋 幸男 (清和クラブ) |
| | 129点 |
| | 4位 大野木 健夫 (朝日クラブ) |
| | 120点 |
| | 5位 正木 勇 (和泉クラブ) |
| | 117点 |
- (第7支部 藤越)

第11支部 おとなの社会科見学をしました

一言に「ごみ」といえば汚い、臭い、不要物等の印象があります。資源ごみの活用はと聞かれたとき、解っているようで理解していないのが現実。6月1日、私たちのクラブでは27名の会員が参加し板橋清掃工場の施設見学会を行いました。

収集トラックが計量後、次々と点滅番号の誘導に従いゴミバンカーへ投入、大型クレーンで空気を含ませ攪拌し焼却炉へというすごい作業をガラス越しに見ました。植木の刈り込みも受け入れるようです。

6人体制で機械室は休まず1年中作業しています。清掃作業に携わっている職員のご苦労に、施設見学の研修で心からありがとう、ご苦労様の気持ちが一層大きくなりました。

私たちも分別をすっかりしなくてはと改めて思いました。環境に優しいシステムで何もかも燃やしてしまおう素晴らしい威力のある工場が、地元板橋区にあることに対し自慢に思いました。ごみ焼却によって発生する熱エネルギーは周辺の公共施設へ供給をしています。熱帯環境植物館(グリーンドームねったいかん)、温水プールなどに利用されています。水族館、植物館の見学も同時にしました。

孫育ての世代になるクラブ会員は、子ども心に戻り声を出し見学している姿が印象的でした。地元から乗り換えなしのバスで施設へ、大部分の会員がシルバーパスを利用しました。緊急時に備え2台の乗用車も用意しました。久しぶりの見学研修と緊張感と楽しさを味わい充実した一日でした。(赤塚遊友クラブ 伊藤)

新部長あいさつ

総務部長に任せられ苦戦中

総務・企画部長 大塚 恒夫

平成29年5月12日、板橋区老人クラブ連合会の総会場で、総務・企画担当の部長を任命されました大塚恒夫と申します。

新米の理事である私ごときが総務・企画担当部長を任せられるとは考えてもおりませんでした。また総務とはどのような業務を担当し何をするのかも理解しておりませんでした。自分たちのクラブを第一に考え、前会長の世代交代を進めることに苦心中の私に新たな課題でした。

見ることは何もし、聞くことで身につけるしか方法はございません。今はただ先輩の会長・副会長からの指導をいただき、悪戦苦闘の毎日です。先日、6月7日「6月理事会」のレジュメ作成から、理事会の司会進行を務める試練の場をいただきました。苦痛の極みです。

苦勞をしながら、理事の皆さん、支部長の温かい協力を得て無事？ 済ませることができました。

退路は既に断られました。取り組む以外に方法はございません。少しずつ前進します。完全は求めません。無難も期待しません。どうか諸先輩、副部長、担当部員各位の支援をいただき、新米総務部長がどの程度の仕事をやり遂げるか、最後まで見届けてください。

本来ならば、部会活動の方針等、抱

負を述べるべきところですが、前序のごとく暗中模索の状態です。一つだけ多忙すぎる本部活動の合理性と、解散クラブの防止のため支援だけには全力を尽くしたく考えています。最後に先輩部長の『芝間総務部長』のように育ちません。しかし足元にはたどり着きたいと思います。ご支援よろしくお願いいたします。

若々しく生涯青春

厚生・盛年部長 小菅 昭夫

板老連の目的の一つである「健康で明るい長寿社会を目指す」を指標に健康寿命をのぼす健康づくり介護予防活動を推進していきます。その一環として健康講座、腰痛・転倒予防の講習会を開催してまいります。

盛年部のウォーキングも「めざせ2020都内23区ウォーク東京オリンピック」を合言葉に本年も月2回の実施を予定しています。参加される方が一層若々しく健康寿命の押し上げを望むところです。私も生涯青春の気概で前進してまいります。

新事業へ取り組みにあたり

文化部長 奥永 和満

文化部では、従来の事業に旅行全般とダンスパーティが加わり、すべて未経験の私にとって大変なことで

すが、統括に稲毛副会長、副部長として根本第4支部長と平野第8支部長のいずれもベテランの方が就いていただき心強く思っています。すばらしい部員さんにも恵まれており、これらの皆さんと力を合わせ、会員の皆様が喜んで文化部の各事業に参加していただけるよう頑張つてまいります。

寿大学の魅力

教養部長 山田 隆夫

今年度より教養部の担当になりました山田隆夫です。教養部の主な活動としては、寿大学と作品展があります。寿大学では短歌・俳句・書道・手芸・水墨画・陶芸・園芸・新舞踊・謡曲・囲碁・将棋の11の教科がありまして、それぞれ2年間かけて学べるようになっております。

また、その結果発表の場として作品展を開催しております。優秀な作品には、板橋区長賞をはじめ努力賞・敬老賞・団体賞等のたくさんの表彰があり、皆さん楽しみに出品されます。

楽しい板老連の姿を

広報部長 本部 六朗

広報部の部長が不在で、担当副会長が決定するまで担当せよと三役会・広報担当者会議で決まり、担当することになりました。

広報方針は、「板老連」をとおり

て、板老連の活動をいきいきとタイムリーに広報し、板老連クラブ活動の楽しさを伝え、活動の参加を促し、板老連への加入を促進します。編集やページデザイン等の改善により、読みやすい紙面づくりを行い、クラブ会員に積極的に投稿を呼びかけ、紙面を活用していただける仕組みづくりに取り組みます。

健康長寿にスポーツ

体育部長 伊久留忠義

このたび、前体育部長の本部様より後任として体育部長を引き受けました伊久留と申します。

医学の進歩にともない、今は長寿社会を迎えております。健康長寿であるためには、一歩外に出て身体を動かすことが大事なことでないかと思ひます。体育部には「グラウンド・ゴルフ、輪投げ、ゲートボール、ペタンク」等、いろいろなスポーツがあり、体力測定は健康増進にも非常に効果があると思ひます。

また本年度板老連は城西ブロックの担当区でもありますので、体育部員と力を合わせ、大成功させたいと思ひます。

ふれあいと連帯を大切に

女性・社会部長 坪田 知子

すべて皆元氣に参加できることを目的に、できることを行いやってみる、その中から部の、またクラブの

活性化につながるように活動ができればと思ひます。

城西ブロックでは女性活動情報を交換し、参考にします。友愛活動、世代間交流はそれぞれ活動内容、状況の把握、声かけ等のふれあいを大切に、地域社会との連帯感をもち、会員増強につながるような社会奉仕活動ができるように、また多くの参加を促すために何をすべきかを模索しながら活動をしていきたいと思ひます。

スムーズな活動のために

会計部長 神谷 光子

今年度より会計部長を仰せつかりました、神谷光子です。初めての経験で、私にとって荷が重すぎる任務だと思ひつています。皆様の活動がスムーズに流れるためにも、会計の重要さを感じつつ、しっかりと責任を果たすために早坂副会長のもとで会計業務に努めてまいります。

業務の能率化のためにも、以下のことをお守りください。よろしくお願ひいたします。

①各部毎月の請求書は翌月末日までに提出してください。

②入金・請求書は各部長印を押印して提出してください。

※支払日は毎月第2・第4の月曜日になりました。



短歌 松坂弘選・評

天 亡きご主人様が尺八を趣味にしておられたのでしょうか。奏でる際に喉骨が出て震えていたのが今も懐かしく思い出されるのです。やるせない懐かしい内容です。

地 前谷律という具体的な地名を読み込んでいるのが良いです。桜

の花が華やかに散り夢のように流れ下って行きます。

人 水蜚はとんぼ類の幼虫の総称です。水が綺麗だった幼年のころの懐かしさ。

次 「鶴寿」は鶴は千年の寿を保つということから長生きのことを言います。

天 眼をつむり尺八奏でる亡き夫の喉骨のふるへ今も眼に見ゆ

上板橋 宮川 久子

地 前谷律の緑道沿いに桜咲き

川の流れば夢のごと消ゆ

清水町清寿会 大塚トモ子

人 水蜚捕りし藍染川の懐かしき

今では暗渠、面影もなし

仲宿睦双葉会 藤生 桂鳳

次 あこがれの地区大会の晴れ舞台

凛と踊ろう鶴寿の舞を

坂下わかば会 鈴木ミツ子

妻が病み吾も病みおり嬉しきは

寄り合いの増してゆく日々

朝日クラブ 浅賀 清

裏庭に今を盛りのチューリップ

賞でつつ八十代半ばの年齢としき

中丸中町白寿会 荒井 初美

俳句 星利生選・評

天 今年もつばめの巣づくりが始まった。美知子さんはそのつばめの子が生きにくい世の空をおおぐというのだ。鴉や鳶などから逃れるために人家近くに巣をつくるともいわれるつばめだが、それでも春生まれた雛のうち成長して秋に帰れるのは二割にも満たないというのだから確かにつばめの子には棲みにくいのだ。頼って来てくれたのだからせめて人間だけでも守ってあげなければならぬ。

地 疎開していた辛い日々を思い出しての一句である。食べ盛り育ち盛りのそのころの「飢」が何とも

身に沁みる。空腹の身には何でもおいしかった。その中でも桑の実

は格別おいしかったのだ。菊枝さんは桑の実の季節が来るたび、戦争は再びあつてはならないと思うのだ。

人 ハイネが「美しい五月に」と詠ったようにみずみずしい生命力にあふれるのが五月だ。カトリックで聖母月とよぶので五月を聖五月もいう。「園児らの声吹きあがる」から弾けるようなこの季節の喜びが見えてくる。聖五月で切つて、園児らの声吹きあがると一気に詠みあげたことで園児らの元氣に満ちた顔が浮かぶ。

幼子の手から漏れいるコーン目指し車の合い間に鳩舞い降りる

乃ぐち松寿会 新井 美知

またひとつ昭和の星の消えし夜の別れ切なし船村メロディー

大山和楽クラブ 伊藤泰一郎

ふるさとの汐風かおる砂浜に朝日に映えるはまゆうの花

富士見寿会 岩崎千鶴子

春愁といいてこもれば花の散り緑のもえる日なごとなりたり

桜川旺寿会 大澤 貞子

風透けて絵筆止まりぬ野の草に衣通姫の露けく光る

高島平寿会 大沼 容子

友の家の庭藤盛りと招かれて心づくしの至福あじわう

第二白寿会 大森 セツ

ガラス戸に写りし我の姿見てハッと思ひて背筋を伸す

朝日クラブ 金子タカ子

知らぬ間に手を放されて自転車を一人こぎゆく子に新樹の光る

仲宿睦双葉会 小林 菊枝

健やかに老いて孫つれビクニツク何処に行つても至福満喫す

坂下わかば会 鈴木 昇

「あつちようちよ」爺の皿にはムール貝二歳の孫の瞳のつづら

仲宿睦双葉会 新田 大寒

田舎道あちらこちらで小鳥鳴き風はさわやか心癒さる

仲宿睦双葉会 増野 信子

新曲の次々流れる歌祭り古き歌聞き心なごます

小茂根二丁目楽生会 須藤 幹男

振袖を着れば大人の顔の孫モデルのごときフラッシュ浴びる

大谷口寿齡クラブ 宮地いち子

晩酌に孫の手料理に飲む酒は八十寿中場の至福の時

熊野町寿会 佐藤 七郎

天 つばめの子生きにくい世の空おおぐ

朝日クラブ 浅野美知子

地 桑の実に唇そめし遠き飢

仲宿睦双葉会 小林 菊枝

人 聖五月園児らの声吹き上がる

常盤光寿会 松田 翠

アルプスの風ゆるやかに新樹光

常盤光寿会 畑 乃武子

新茶濃く淹れてふたりの旅プラン

常盤光寿会 吉田 憲司

店主似のめだかの泳ぐ美容室

大谷口寿齡クラブ 増田みどり

シルバーのハワイアンバンド夏帽子

常盤光寿会 飯島ゆり子

夕空へ広がる風や釣忍

東新東寿会 中島 孝祐

父の背は広きゆりかご花疲れ

高島平青葉クラブ 安住 正子

寒暖差黄砂と風のこの季節なおめまぐるしうつろいて行く

乃ぐち松寿会 松村 綾子

春雷に庭園のバラなお冴えて古人の宴の過ぎる

仲宿睦双葉会 杉本 フミエ

スカイツリー夜景を見んと思いがオープン五年とテレビ告げおり

乃ぐち松寿会 上野 清美

川柳

近道をすぐ選る人のジム通い

仲宿睦双葉会 小林 菊枝

加計そばと森友もりそば安部食堂

仲宿睦双葉会 藤生 桂司

ゼロ金利タンスへそ繰り鉢合せ

坂下わかば会 鈴木ミツ子

雷門どちらを向いてもyouばかり

朝日クラブ 浅野美知子

天晴れ張本(13)藤井(14)元服前の日本男児

仲宿睦双葉会 新田 大寒

日溜りや幼なのような土筆摘む

エイト熟年会 山平 ツヤ

自転車に赤きバラ乗せ友通る

寿クラブ 田中あさ子

更衣りハビリ兼ねて着替える

常盤光寿会 浜 愛次郎

時流れ墓石に蝶が三回忌

乃ぐち松寿会 新井 美知

一周忌ことば少なし沙羅の花

常盤光寿会 遠藤美代子

五月雨に恵みをもらう人も花も

常盤光寿会 委人 昭子

薫風の香り吸い込む散歩道

朝日クラブ 浅賀 清

夏館お茶席うれし友とい

東新東寿会 田中 タイ

散りて後地に咲く如き寒椿

坂下わかば会 鈴木ミツ子



将棋盤を見ながらの解説

6月9日(金)、9時から12時まで将棋科が仲間いいこの家2階で開講するので取材に行きました。将棋は勝負事なので教室内は緊張感が漂っているかと教室に入りましたが、生徒の皆さんは和気あいあいでした。

開講日は月2回、第2・4週の金曜日です。教室にはすでに二十数名の生徒がいて、女性4名が受講していたので、話を聞くことができた。

思いました。授業が始まり、書記担当の加藤哲太郎氏が、将棋界の状況説明の中で今話題の藤井四段が連勝記録を伸ばしていることを話されました。

続いて北村勝伸先生の講義です。

前回宿題の詰将棋の回答をホワイトボード

に将棋盤をはり、

詰め方を解説。当日、新たに将棋の

最終局面に対して

の詰め方を生徒に

答えを求めながら

一緒に解説していました。2問

を約30分かけての講義。

14歳の藤井四段が普段口にし

ている「僥倖」という言葉があ

るそうです。意味は「思いがけ

ない幸運」で14歳の少年が話す

ことに驚いたと言っており、私

などは読めない、書けない言葉

です。

講義が終わると生徒同士の対

局の授業が始まります。

寿大学訪問 第10回 将棋科



先生にお越し願ひ話をお聞きすることになり、生徒の寿大学卒業までどのレベルを目標にしているのか尋ねると、「初段を考えているが、将棋は脳を活性化させ、集中力を高め認知症予防にもなるので、生徒には明るく、楽しい授業を心がけている」とのことです。

将棋以外の話も取り込んで講義をしていましたが、先生はどこで情報を得るのか! 新聞はすべて目をと

し、書籍、雑誌も読み大変であります。

卒業生、生徒の実力を知るには!

去年、板老連の将棋大会でA・B・C組にエントリーし、各クラス上位の成績を収めました。講義、詰将棋や最終局面の実践がよかったと思います。

当日いた女性の生徒4名の内、1

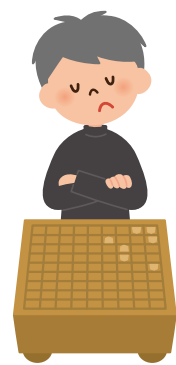


女性にも人気の将棋

名の方に将棋科に入った動機について聞きました。

「子どものころに縁台将棋が流行し、駒の動かし方を覚え、いろいろな趣味を経験してもう一度将棋を指してみたく寿大学に入学しました。女性が5名いるのですが、あと何人か入ってほしい」とのことでした。書記さんに聞いたところまだ男女問わず募集していますので興味を持たれた方は入学してください。

(広報部 鈴木)



広報部からの
お知らせ



◎広報部長が決まらないまま活動をしていましたが、会長、副会長、総務・企画部長、広報部員で協議の結果、副会長の本部六朗氏に決まりました。

◎会報紙170号発行にあたり、原稿締め切り日になっても原稿が数点しか届いていない状況で、各部長に投稿依頼をお願いして発刊できる運びとなり、お礼申し上げます。次回から各支部長に原稿依頼をお願いし、「支部活動」の原稿が「クラブ活動」の原稿のいずれかにするかは、支部長一任とします。原稿依頼がありましたらよろしくお願ひします。

◎短歌・俳句・川柳の投稿については、一人一首(句)でお願いします。また、投稿する際、クラブ名、氏名(本名)の明記をお願いします。